

概要

筆者が「Redmineを採用している最大の理由」は、ひとえにこのプラグインがあるからです。
(この文章もRedmine Knowledgebaseを用いて運用しています)

各種文書やファイルをカテゴリ/タグで分類し、各種ナレッジ/Tipsを整理するプラグイン、knowledgeをインストールし、設定します。

プラグイン名

Knowledgebase

動作を確認した環境

Redmine 4.2

- Githubレポジトリ上では4.1までのサポートですが、こちらの設定で4.2まで動くことを確認しています。
- また、Redmine5.xに適合したバージョンがGithub上で現れていないため、Redmine4.2を利用しているというのが実情です。

導入時

Gem追加 : 要

DBマイグレーション : 要

設定ファイル修正 : 要

手順

さっくりとした手順

1. SSHログイン後、Redmineプラグインに移動
2. gitでレポジトリをダウンロード
3. 新規ジェムをインストール
4. 設定ファイル修正
5. DBマイグレーション
6. Webサービス再起動

ディレクトリに移動します。

```
cd /home/www-data/redmine/plugins
# 自分の環境に合わせます。
```

プラグインを配置します。

```
sudo -u www-data git clone https://github.com/alexbevi/redmine_knowledgebase
```

```
ls -ld redmine_knowledgebase/
# このディレクトリがあることを確認します
```

プラグインの修正を行います。(1-links.htmlの退避)

この処理を行わないと、ファイルの添付ができません

```
cd redmine_knowledgebase/app/views/attachments/
```

```
sudo mv links.html.erb ../_links.html.erb$(date +%Y%m%)
```

プラグインの修正を行います。(2-設定ファイルの書き換え)

この処理を行わないと、ファイル添付後にInternal Server Errorが発生します。

```
cd /home/www-data/redmine/plugins/redmine_knowledgebase/app/helpers
# /pluginsまでは自分の環境に合わせます。
```

```
sudo c -pi knowledgebase_helper.rb /path/to/backup/path/knowledgebase_helper.$(date +%Y%m%)\n\ndiff -u knowledgebase_helper.rb /path/to/backup/path/knowledgebase_helper.$(date +%Y%m%)\n#\n#差分が無いことでバックアップが取れていることを確認します。
```

```
sudo -u www-data:sed -i\n's/return "#{Setting.protocol}://#{Setting.host_name}#{thumbnail_path(thumb)}/return polymorphic_url(thumb, :host => Setting\n\ng.host_name, :protocol => Setting.protoco knowledgebase_helper.rb
```

修正後の差分確認

```
diff -u /path/to/backup/path/knowledgebase_helper.rl$(date +%Y%m%) knowledgebase_helper.rb\n\n    thumb = get_article_thumbnail( article )\n\n    if thumb\n-     return "#{Setting.protocol}://#{Setting.host_name}#{thumbnail_path(thumb)}"\n+     return polymorphic_url(thumb, :host => Setting.host_name, :protocol => Setting.protocol)\n    else\n      return ""
```

Gemをインストールします

```
cd /home/www-data/redmine/\n#\n# 自分の環境に合わせます。
```

```
sudo -u www-data bundinstall
```

DBのマイグレーションを行います

```
cd /home/www-data/redmine/\n#\n# 自分の環境に合わせます。
```

```
sudo -u www-data bundexec rake redmine:plugins:migrateRAILS_ENV=production
```

Webサービスを再起動します。

```
sudo systemctl restart apache2
```

動作後の確認

1. Redmineに管理者アカウントでログインします。
2. 任意のプロジェクトを選択して設定をクリックします。
3. モジュール「knowledge」にチェックを入れて保存します。
4. このように、プロジェクトにナレッジベースのタブが表示されていれば設定完了です。

ファイル

O_Redmineプラグインアイコン.jpg	203 KB	2024/01/05	手動人形
------------------------	--------	------------	------